

# セラピー犬が歓待

## 「かたのだ子ども食堂」オープン

### 「体も心も癒やして」

小倉北

「かわいい」「癒やされる」。セラピー犬と触れ合える「かたのだ子ども食堂」が30日、小倉北区片野3丁目にオープンした。子どもたちに命の大切さを学んでもらおうと、市内を中心に活動するNPO法人ドッグセラピージャパン（野田久仁子理事長）が開設した。参加した子どもも約20人には、カレーとわかめスープなども振る舞われ、会場に笑顔があふれた。

食材はお米5kgが提供されたほか、フルーツ牛乳を「子どもたちの笑顔が見たい」という牛乳販売業の小原和仁さん、八幡西区IIが提供した。

その他の食材は同法人が自前でそろえたが、今後は食材提供先を探すという。野田理事長は「食事とセラピー犬で体も心も癒やしてほしい」と力を込めた。

子ども食堂は来月から毎月最終金曜日に開く予定。参加費は中学生以下100円。高校生以上300円。

セラピー犬と触れ合う子どもたち



（東祐一郎）